

## 【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年11月13日
【会社名】	大王製紙株式会社
【英訳名】	Daio Paper Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 佐光 正義 愛媛県四国中央市三島紙屋町2番60号
【本店の所在の場所】	(同所は登記上の本店所在地で実際の業務は「最寄りの連絡場所」で行っています。)
【電話番号】	該当事項はありません。
【事務連絡者氏名】	該当事項はありません。
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区八重洲2丁目7番2号
【電話番号】	(03)6895-1014
【事務連絡者氏名】	経理部長代理 矢野 雅史
【縦覧に供する場所】	大王製紙株式会社東京本社 (東京都中央区八重洲2丁目7番2号) 大王製紙株式会社大阪支店 (大阪市中央区備後町4丁目1番3号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1 【提出理由】

当社グループの財政状態及び経営成績に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2 【報告内容】

1) 当該事象の発生年月日  
平成24年9月30日

2) 当該事象の内容

平成23年12月14日に提出いたしました訂正臨時報告書に記載のとおり、当社の連結子会社において当社元会長に対する貸付に係る貸倒引当金を計上しておりましたが、当第2四半期に当該貸付金の回収が全額完了いたしました。そのため、連結子会社にて計上しておりました貸倒引当金の戻入を行うこととなりました。

また、平成24年8月15日に提出いたしました訂正臨時報告書に記載のとおり、当社は北越紀州製紙株式会社から関連会社等株式を購入いたしました。当該株式を購入したことに伴い、企業結合に関する会計基準を適用したことで、段階取得に係る差益を計上することとなりました。

3) 当該事象の損益に与える影響

平成25年3月期第2四半期の連結損益計算書において、以下の特別利益を計上する予定です。

貸倒引当金戻入益 3,100百万円

段階取得に係る差益 19,411百万円

以上